

我が国の絶滅のおそれのある野生生物の保全に関する点検会議の

開催要綱

1. 目的

環境省レッドリスト掲載の絶滅のおそれのある種 3,155 種を対象に、関連する各種制度によるこれまでの保全の取組を点検し、今後取り組むべき課題を抽出するため、「我が国の絶滅のおそれのある野生生物の保全に関する点検会議」（以下「点検会議」という。）を設置する。

2. 構成及び運営

- (1) 点検会議は別紙に掲げる委員及びオブザーバーとしての関係府省をもって構成する。
- (2) 点検会議に座長を置き、委員より選出する。
- (3) 座長は議事を進行する。
- (4) 座長に事故等のやむを得ない事情があるときは、座長があらかじめ指名する委員がその職務を代理する。
- (5) 点検会議は、希少野生生物の保全に支障等がある場合を除き、原則公開とし、会議資料及び議事概要は環境省のホームページ上で公表する。

3. 事務局

点検会議の事務運営は、環境省自然環境局から業務を受託した者が行う。

我が国の絶滅のおそれのある野生生物の保全に関する点検会議 名簿

(五十音順、敬称略)

氏名	所属等
石井 実	大阪府立大学大学院 生命環境科学研究科 教授
磯部 力	國學院大學 法科大学院 教授
藤井 伸二	人間環境大学 人間環境学部 准教授
三橋 弘宗	兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 講師
山岸 哲	新潟大学 研究推進機構 超域学術院 特任教授/ 山階鳥類研究所 名誉所長
吉田 正人	筑波大学大学院 人間総合科学研究科 准教授